

1966年、オノレ・ボネ監督のときいるフ
ランスチームは、南米チリのポルティヨ²世界選
手権大会で、24個のメダルのうち16個を手
にいて、世界最強チームの栄えを獲りとった。

その雪のナポレオン、ボネのチームの主力
選手は、若きエース、ジャン・クロード、キリ
ーであった。〔滑降、複合、金メダルを獲得した〕

本当にいちばん強いレーサーは誰か、の論
議がポルティヨのホテルの暖炉の囲りで交わ
されていく。

新しい得点システムの

その話し合いの中から、~~SKI WORLD CUP~~
構想が生まれ、1967年よりSKI WORLD CUPが
スタートした。

SKI WORLD CUPの初年度となる、1967
年、フランスの若きエースは、滑降の5戦全
勝を含む、13勝を上げて、初のワールドカッ
プ、4チャンピオンとなった。

続く、1968年グルノーブルオリンピックで
は、3種目全てで勝ち決上二人目の三冠王と
なった。